

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	NPO法人設立の目的を再確認し、介護教室を開催するなど地域に貢献できる事業所を目指して欲しい。利用者のコミュニティーセンター行事への参加を検討中とのことなので地域との繋がりの一歩としてその効果にも期待したい。	今まで参加できていなかった地域の行事に参加する。	コミュニティーセンターに出向いて参加できるような行事を選び、地域の方と交流していく。また新聞作りを継続し、地域の商店などに掲示してもらう。	12カ月
2	35	各種マニュアルは作成、検討中であるが、マニュアルの中に地域住民の役割を盛り込んでいく。また地域の中での事業所の役割を提案するなど、普段から地域との関係づくりに取り組むことで文字通り、地域密着型の事業所を目指して欲しい。	地域の方には避難訓練などに参加してもらい、事業所での役割を理解してもらう。	ホーム独自のマニュアルを作成し、民生員などに協力してもらい、近所の方に参加していただくように声をかけていく。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)